

# 「リフレッシュ理科教室」の開催にあたって

こうえきしゃだんほうじん おうようぶつりがっかい きょういくきかくいいんかい いいんちよう  
公益社団法人 応用物理学会 教育企画委員会 委員長  
はら かずひろ  
原 一広 (九州大学)

しょうちゅうがくせい  
＜小中学生のみなさんへ＞

は ひ あお そら み きぶん あか ゆうや  
晴れの日の青い空を見るとすっきりした気分になりますね。また、赤い夕焼けもきれいで  
てんき わる ひ くも そら おお くら きぶん もの くも  
です。天気が悪い日は、雲で空が覆われて暗い気分になりますが、このやっかい者の雲も、  
よく見ると、ぐちゃぐちゃした中にきれいに模様がならんでいたりします。あめ ひ  
雨の日には、  
たか ところ う くも あまつぶ ふ あ いた  
すごく高い所に浮かんでいる雲から雨粒が降ってきますが当たっても痛くないですね。  
あめあ にじ なないろ もよう  
雨上がりの虹も七色の模様がきれいです。

わたし よう しぜんげんしょう なか せいかつ しぜんげんしょう ひと いのち  
私たちは、この様な自然現象の中で生活をしています。自然現象には、人の命をお  
びやかす台風や地震などもあります。ひと いのち しぜんげんしょう  
びやかす台風や地震などもあります。人の命も自然現象のひとつです。みなさんはこ  
よう しぜんげんしょう お ふ し ぎ おも  
の様な自然現象がなぜ起きるか不思議に思うことはありませんか。

また、わたしたちの身のまわりには便利な道具がたくさんありますが、どうしてテレビ  
うつ けいたいでんわ とお はな ひとたち はなし れいぞうこ つめ  
は映るのか、どうして携帯電話で遠く離れた人達と話ができるのか、なぜ冷蔵庫の中は冷  
たいのか、どのようにして自動車は動くのかなど、ふ し ぎ おも  
不思議に思うことはありませんか。

皆さんが「なぜ？ どうして？」と不思議に思い、その「仕組み」について考えること  
はとても大切です。たいせつ り か ふ し ぎ かいけつ  
理科は、みなさんの不思議を解決し、「そうか！ こんなふうになって  
いたのか！」と納得するためのとても大切な学問なのです。  
なっとく たいせつ がくもん

リフレッシュ理科教室では、みなさんに「理科は楽しいな！ おもしろいな！」とおも  
り か きょうしつ たの こうさくじっけん じゅんび たの つく  
てもらえるように、作って遊んで楽しい工作実験を準備しました。さあ楽しく作りましょ  
う。そして、つく しく かんが  
う。そして、作ったものの「仕組み」を考えてみましょう。わからないことや不思議に思  
ったことは、なんでもスタッフにたずねてみてください。

＜教師・保護者の皆様へ＞

未曾有の惨事となった東日本大震災（2011年3月）から既に5年が経過しましたが、現在でも到底完全に復興したとは言えずこれからの道のりは長いと考えられます。第2次大戦後そうであった様に、資源の乏しい我が国が復興を成し遂げるには科学技術開発やこれを支える優れた人材の育成が重要です。応用物理学会は、人類の豊かな暮らしに資する科学技術の研究開発を目指す人たちが構成される公益法人として次世代の研究者や技術者を育成する役割を担っており、1997年より毎年、日本各地において若い世代に科学技術の素晴らしさを伝える「リフレッシュ理科教室」を開催し、児童に伝えていただくことを目的として、教育現場で小中学校の先生が利用できる理科実験や教材工作の紹介や最新科学技術を知る機会の提供を行って来ています。身の回りにはたくさんの自然現象があり、また科学技術が生み出した多くの製品があります。自然現象や物理現象を解き明かし、新しい技術を開発する源になる学問が理科です。私たちは小学生や中学生の皆さんに新鮮な興味と感動を体験できる場を提供することで、理科好きな児童・生徒が増えることを願っています。

謝辞 「リフレッシュ理科教室」は、応用物理学学術・教育奨励基金により支援いただいています。